

第73回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2010年7月20日（火）午後6時30分～8時30分	
講 師	池田 勇諦 氏（同朋大学名誉教授）	
講 題	『歎異抄に聞く「善人・悪人」』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

講師紹介 池田 勇諦（いけだ ゆうたい）

1934年、三重県桑名市に生まれる。東海同朋大学（現、同朋大学）仏教学部卒業。大谷大学大学院博士課程満期退学。同朋大学教授、同学部長、同学長を歴任され。現在は名誉教授をつとめられる。真宗大谷派『講師』。三重教区西恩寺前任職。

著書に、『改悔文考察—真宗教化学の課題—』『真と偽と仮—『教行信証』の道—』『信心の再興—蓮如御文の本義』『真実證の回向成就—「顕浄土真実證文類」述要』『帰敬式を受ける—親鸞聖人の僧伽に帰敬す—』など多数。

先生からのメッセージ

歎異抄第三条の「善人・悪人」は、いつも問題になりますが、大切な一点を見落としていないでしょうか。

それは「往生」の語が五回も用いられるように、私たちが真に現前のいのちと向きあっていくことが始まるキー・ポイントを告げる教えと言えましょう。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。Tel.058-265-0033